

公社等外郭団体の改革方針（案）

団体名	(社福) 千葉県身体障害者福祉事業団		所管所属名	健康福祉部障害福祉課	
事業内容	<p>千葉県と密接な連携を保ちつつ、県社会福祉事業の推進を図り、広く県民福祉の向上と増進に寄与することを目的として社会福祉事業を行う。</p> <p>リハビリ医療施設、肢体不自由児施設（愛育園）、重症心身障害児施設（陽育園）、障害者支援施設（更生園）、補装具製作施設の管理運営を行う。</p>				
財務状況	年度（単位：千円）		H20	H21	H22
	貸借対照表	総資産	2,479,757	2,476,120	2,362,288
		負債	2,396,495	2,388,531	2,223,882
		資本	83,262	87,589	138,406
		累積損益	73,262	77,589	128,406
	損益計算書	総収入	4,849,457	5,036,494	5,021,702
		経常損益	40,458	4,327	50,817
		当期損益	40,458	4,327	50,817
		減価償却前当期損益	41,758	5,020	51,166
		借入金残高	0	0	0
	県財政支出	委託料	1,628,909	1,568,561	1,568,291
		補助金・負担金	364	394	4,630
		その他	0	0	0
県関与の必要性	<p>（団体の必要性）</p> <p>千葉県身体障害者福祉事業団については、平成18年度より千葉県千葉リハビリテーションセンターの指定管理者として、他のリハビリテーション病院では受け入れられない専門性の高い医療分野を担うとともに、医療的ケアを含めた特殊性・専門性の高い福祉サービスを提供しており、今後もそのノウハウを活かした千葉リハビリテーションセンターの運営存続のためにも必要な団体である。</p> <p>（県関与（人的・財政的）の必要性）</p> <p>平成23年4月1日現在で、県から20名が職員として派遣されているが、うち事務職は事務局長の1名だけで、残りはほとんどが医師であり、県の関与が廃止または縮小された場合、社会的に採用困難である医師の確保が困難となり、病院自体の運営に大きな影響が生じることが予想される。</p>				
過去の見直し方針	分類	経営改善			
	<ul style="list-style-type: none"> 平成18年度に県立施設のあり方検討会を立ち上げ、障害者自立支援法下の県立施設の役割、サービス内容等について検討していく。 指定管理期間（5年間）終了後の再募集に向け民間法人与競争できるだけ財務体質の強化を図る。 				

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">現在までの取組状況</p>	<p>1 県立施設のあり方検討会では、検討状況報告書を取りまとめて、第4次千葉県障害者計画に反映させた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 千葉県千葉リハビリテーションセンターについては、医療と福祉の複合施設として特殊性、専門性の高い分野を担っていることから、現在の運営内容を継続することとしている。 ・ その中で、肢体不自由者更生施設「更生園」については、平成21年4月から障害者自立支援法に基づく新体系へと移行した。 ・ 千葉県身体障害者療護施設「鶴舞荘」については、次期指定管理に向けて民間移譲などを含めて適切なあり方を検討すべきである、と位置づけたが、平成23年6月末で県立施設としては廃止し、他の社会福祉法人が開設する新施設にその機能を引き継いだ。 <p>2 人件費の圧縮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成18年7月から新給与制度を導入した。 ・ 平成23年4月から給与を平均2.56%引き下げた。 <p>3 千葉リハビリテーションセンターの役割・機能を明確化するとともに、その役割・機能に沿った経営の効率化や施設整備を行うため、外部検討委員による検討会を設置し、23年3月に「千葉リハビリテーションセンター改革プラン」を策定した。 (計画期間23年4月～26年3月)</p>	
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">役職員の状況</p>	<p>常勤役員 14 3名⇒ 23 3名</p> <p>うち県OB 14 1名⇒ 23 2名</p> <p>うち県派遣 14 2名⇒ 23 1名</p>	<p>常勤職員 14388名⇒ 23342名</p> <p>うち県OB 14 0名⇒ 23 0名</p> <p>うち県派遣 14 39名⇒ 23 20名</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成23年度からの千葉リハビリテーションセンターの指定管理にあたり、「千葉県千葉リハビリテーションセンター改革プラン」を踏まえ、更に運営の効率化と質の高い医療及び福祉サービスの提供が必要である。 	
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">今後の改革方針(案)</p>	<p>分類</p>	<p>経営改善</p> <p>1 平成23年3月に県が策定した「千葉県千葉リハビリテーションセンター改革プラン」を踏まえ、今後果たすべき役割と経営効率化等の実現に向けて事業団としての体制づくりについて検討する。</p> <p>2 平成23年度からの指定管理にあたり、21年度に認定を受けた「病院機能評価」等により、更なる事業運営の効率化と医療及び福祉サービスの向上を図る。</p>